



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 GSIクレオス  
 コード番号 8101 URL <http://www.gsi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中島 浩二

(氏名) 大西 文博

TEL 03-5211-1802

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	109,885	△5.5	668	△50.9	564	△49.1	229	△71.5
26年3月期第3四半期	116,342	24.9	1,360	16.0	1,107	1.1	806	1.0

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 822百万円 (△49.6%) 26年3月期第3四半期 1,631百万円 (96.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	3.57	—
26年3月期第3四半期	12.55	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	67,443	15,540	23.0
26年3月期	66,829	14,792	22.1

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 15,490百万円 26年3月期 14,742百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	2.00	2.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	△5.4	900	△46.0	900	△34.4	600	△41.4	9.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	64,649,715 株	26年3月期	64,649,715 株
27年3月期3Q	422,041 株	26年3月期	413,027 株
27年3月期3Q	64,232,961 株	26年3月期3Q	64,251,135 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. (参考) 海外売上高 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①業績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や企業収益の改善傾向が続くなど緩やかな回復基調にあるものの、長期間にわたって個人消費に弱さがみられることや、一段の円安進行による原材料価格の高騰に加えて、欧州景気の停滞や中国経済の減速など海外景気に下振れ懸念があることから、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は、繊維関連取引が減少しましたので、前年同期比6,456百万円、5.5%減収の109,885百万円となり、売上総利益は、前年同期比134百万円、1.3%減益の10,394百万円となりました。営業利益は、一般管理費が増加しましたので、前年同期比691百万円、50.9%減益の668百万円となり、経常利益は、前年同期比543百万円、49.1%減益の564百万円、四半期純利益は前年同期比576百万円、71.5%減益の229百万円となりました。

#### ②セグメント別の状況

##### <繊維関連事業>

- ・機能性の高いインナー用の原糸・生地は、個人消費不振の長期化により大幅に減少しました。また、インナー製品のOEM取引や企画提案型の婦人ファンデーションも、円安による原材料価格の高騰が重なり減少しました。
- ・アウター用の生地輸出は、円安が追い風となり、米国向けが好調に推移したことに加え、欧州やアジア向けも増加しましたが、アウター製品のOEM取引は、インナー製品と同様の影響を受けて、婦人向け、紳士向けともに減少しました。また、婦人アパレル事業も、販売が伸びず苦戦しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比6,449百万円、6.7%減収の90,455百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比853百万円、68.0%減益の400百万円となりました。

##### <工業製品関連事業>

- ・塗料・樹脂の硬化用添加剤は、欧米やアジアでの取引が伸長し、米国における化学製品は円安の影響もあり堅調に推移しました。一方、フィルムは、前年並みとなり、機械は大型複合材成形機の取扱いが減少しました。また、理化学機器や化粧品原料などの輸入品は、円安進行の影響を受けて減少しました。
- ・ホビー関連商品は、プラモデル用塗料のアジア向け輸出が増加しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比7百万円、0.0%減収の19,429百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比132百万円、29.1%増益の587百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、商品の増加などにより、前期末比613百万円増加の67,443百万円となりました。

負債は借入金の減少などにより、前期末比133百万円減少の51,903百万円となりました。

純資産は、四半期純利益による株主資本およびその他の包括利益累計額の増加により前期末比747百万円増加の15,540百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、工業製品関連事業は堅調に推移しているものの、繊維関連事業が、個人消費の不振や円安による採算の悪化などにより下振れしており、平成26年5月15日に公表しました予想を下回る状況となりましたので、下記のとおり修正いたします。

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 150,000	百万円 1,500	百万円 1,200	百万円 1,000	円 銭 15.57
今回修正予想 (B)	150,000	900	900	600	9.34
増減額 (B - A)	—	△600	△300	△400	—
増減率 (%)	—	△40.0%	△25.0%	△40.0%	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	158,495	1,666	1,371	1,024	15.95

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部連結子会社については見積実効税率により税金費用を算定しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### (退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が180百万円減少し、利益剰余金が180百万円増加しております。なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,130	8,169
受取手形及び売掛金	34,937	34,346
商品	10,542	11,423
未着商品	50	260
その他	1,869	2,490
貸倒引当金	△762	△1,002
流動資産合計	54,769	55,686
固定資産		
有形固定資産	5,414	4,914
無形固定資産	974	916
投資その他の資産	5,671	5,926
固定資産合計	12,060	11,757
資産合計	66,829	67,443
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,958	28,265
短期借入金	16,149	16,345
1年内返済予定の長期借入金	1,496	1,497
未払法人税等	91	159
引当金	413	263
その他	2,803	2,821
流動負債合計	48,913	49,352
固定負債		
長期借入金	1,860	1,170
退職給付に係る負債	885	592
その他	377	788
固定負債合計	3,123	2,550
負債合計	52,036	51,903
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	895	895
利益剰余金	6,782	6,937
自己株式	△70	△71
株主資本合計	14,793	14,947
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△124	295
繰延ヘッジ損益	△1	52
為替換算調整勘定	163	294
退職給付に係る調整累計額	△88	△99
その他の包括利益累計額合計	△50	542
少数株主持分	49	49
純資産合計	14,792	15,540
負債純資産合計	66,829	67,443

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	116,342	109,885
売上原価	105,813	99,491
売上総利益	10,528	10,394
販売費及び一般管理費	9,167	9,725
営業利益	1,360	668
営業外収益		
受取利息	20	21
受取配当金	56	55
為替差益	—	46
その他	133	85
営業外収益合計	210	208
営業外費用		
支払利息	252	254
為替差損	94	—
その他	117	58
営業外費用合計	463	313
経常利益	1,107	564
特別利益		
固定資産売却益	—	4
投資有価証券売却益	8	—
特別利益合計	8	4
特別損失		
固定資産売却損	8	1
固定資産除却損	15	22
投資有価証券評価損	44	—
ゴルフ会員権評価損	8	—
事業撤退特別損失	—	52
その他	2	0
特別損失合計	79	76
税金等調整前四半期純利益	1,036	492
法人税、住民税及び事業税	216	249
法人税等調整額	12	12
法人税等合計	229	262
少数株主損益調整前四半期純利益	807	229
少数株主利益	1	0
四半期純利益	806	229



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	807	229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	308	419
繰延ヘッジ損益	122	53
為替換算調整勘定	392	131
退職給付に係る調整額	-	△11
その他の包括利益合計	823	593
四半期包括利益	1,631	822
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,630	822
少数株主に係る四半期包括利益	1	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	96,904	19,437	116,342	—	116,342
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	104	104	(104)	—
計	96,905	19,541	116,446	(104)	116,342
セグメント利益	1,254	454	1,709	(348)	1,360

(注) 1 セグメント利益の調整額△348百万円には、セグメント間取引消去104百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用244百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	90,455	19,429	109,885	—	109,885
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	106	106	(106)	—
計	90,455	19,536	109,992	(106)	109,885
セグメント利益	400	587	987	(319)	668

(注) 1 セグメント利益の調整額△319百万円には、セグメント間取引消去106百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用212百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. (参考) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	55,397	4,920	2,374	62,693
II 連結売上高				116,342
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	47.6	4.2	2.0	53.9

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	52,102	5,694	2,352	60,149
II 連結売上高				109,885
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	47.4	5.2	2.1	54.7

(注) (1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

アジア・・・・・・中国、香港

北米・・・・・・アメリカ

その他・・・・・・欧州

(3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。